

のみなさんニュースバーシル

気持ちの余裕で安全作業

理事長 中 健治

この二年間新型コロナウイルス感染拡大で度々緊急事態宣言が出されて、日々の生活や活動もすっかり変わってしまいました。

ここに来てやっと新規感染者も減って来てやれやれと云う感じです（3年11月時点）がウィルスその物が無くなった訳では無く又何時猛威を振るうか判りませんのでこれからも油断大敵、対策を怠る事無く感染防止に努めましょう。

長生荘のカラオケや食堂の通常営業が近日中に再開出来る様準備中です。

ところで令和3年の夏もコロナ禍プラス暑い日が続いたり長雨が続きたりで外仕事に就業している会員の皆様には大変な作業だったと思いますが、一人ひとりの努力と協力でほぼ昨年と等しい受注と契約金額を上げることが出来ました。ありがとうございます。

一方草刈り作業等で飛び石による住宅や車輛のガラスの破損

事故が散見されました。怪我や大事故に至らずに不幸中の幸いでは有りますが、こうした小さい事故の重なりの中に大きな事故が潜んでいるものです。気を緩めずに声を掛け合って安全作業に努めましょう。

作業が終わったら道具や機械の点検をしたり周りの状況を点検・確認したりする余裕が欲しいものです。又事故が発生した場合には一刻も早く事務所に連絡をお願いいたします。

今後も職員・理事役員一丸と成って会員の皆様の就業しやすい環境作りや健全経営に努めて参ります。

会員の皆様も今までと同じく受注いただいたお客様に喜んでいただく作業・仕事と安全就業に心掛けていただきます様よろしくお願いいたします。

植木剪定安全就業講習会

令和3年11月6日（土）午前9時から12時、皆野町大字野巻において、「植木の剪定作業及び安全就業」について講習会を開催。



講師は、当センター前理事長の職業訓練指導員（一級造園技能士）の金子 正様にお願ひしました。今回は、10名の会員が参加し、黒松の剪定の実技と作業中の注

意点など、安全就業について学ぶことができ、有意義な講習となりました。

就業者全体会議

令和3年11月20日（土）長生荘において、就業者全体会議を開催。内容は、(1)皆野町地域おこし協力隊の活動紹介、(2)事故発生状況等について でした。前者は協力隊員4名が登壇し各自の活動を紹介しました。

年末・週末の忙しい時期にも拘わらずセンターの役員・会員等44名が出席して熱心に聴講しました。

